



認知症と アミロイドPET

日本アイソトープ協会では、放射線を利用した様々な病気の診断やがんの根治・緩和治療に関する情報を広くお伝えするために、毎年一般市民の方々へ向けた医療講座を開催しています。ぜひご参加ください。

演題1 「認知症の診断法と新薬の効果を 正しく理解する」

講師:伊東 大介 先生

慶應義塾大学医学部生理学教室 特任教授

演題2 「よくわかるアミロイドPET検査」

講師:石井 一成 先生

近畿大学医学部 放射線医学教室放射線診断学部門
主任教授

※講演時間は各演題30分程度を予定しております

聴講期間 2024年2月5日(月)15時~2024年2月20日(火)15時

申込期間 2023年12月19日(火)15時~2024年2月15日(木)15時まで

申込方法 当協会ホームページ(<https://www.jrias.or.jp>)より



講演概要

演題1 「認知症の診断法と新薬の効果を正しく理解する」

講師:伊東 大介 先生

アルツハイマー病の新薬が20年ぶりに承認されました。病気自体の進行を抑える作用がある初めての薬として注目されています。一方、使用するには正しい診断と副作用の理解が必要であり、本講演にて説明いたします。

演題2 「よくわかるアミロイドPET検査」

講師:石井 一成 先生

脳内のアミロイド沈着の有無を非侵襲的に判定するアミロイドPETについて、PET検査の基本をお話した後、使われる薬剤、実際の検査方法、撮影後出てくる脳アミロイドPET画像についてわかりやすく紹介します。

過去の講演内容

過去13回分の講演概要をアーカイブページにて閲覧することができます。

市民向け医療講演会アーカイブス

現在の医療では放射線を利用して、様々な病気の診断（核医学検査）や根治・緩和治療（放射線治療）が行われています。日本アイソトープ協会はこれらに関する情報をわかりやすく皆様にお伝えする活動を行っておりその一環として、毎年講演会を開催しています。過去開催分の概要をご紹介しますので、ぜひご覧ください。

※本ページの内容は、各講演会開催当時の情報です。

令和4年度

「PET検査が支える新たなα線がん治療—中性子捕捉療法—」(Web開催)

演題1では、「α線核医学治療からホウ素中性子捕捉療法へ」、演題2では「中性子捕捉療法のための核医学PET検査」についてお話ししました。

[詳細を見る](#)

令和3年度

「核医学診断と放射性薬剤を用いた神経内分泌腫瘍治療」(Web開催)

演題1では、「核医学を用いた画像診断と放射線治療」について、演題2では「実験室におけるNET（神経内分泌腫瘍）に対するPRRT（ペプチド受容体放射線核医学療法）」についてお話ししました。

[詳細を見る](#)

市民向け医療講演会アーカイブス

(以下、抜粋)

令和4年度

「PET検査が支える新たなα線がん治療—中性子捕捉療法—」

検索または下記QRコードよりアクセスしてください。

市民向け医療講演会アーカイブス

